

■U-1 グランプリ改善点やご要望 : 黒田コーチ

●対戦相手のレベルを合わせていただけているのでしょうか。

体格差もあるので、できれば同じ学年(近い学年)でできればいいと思います。

A.仰るように、同学年(近い学年)と対戦することにより、子供自身も比較対象と認識してくれるので、自分の成長が分かりやすく、理解しやすいと思います。

ユニークでは、日常では経験出来ない体験を子供たちにしてもらいたいという想いがあります。

そのため、大会ドロー(対戦表)は、過去大会の成績・在籍校・学年などを、あえて重ならない様にしています。

※学校の授業や近所で遊ぶ時などは、同じ学年・同じ校区・仲の良い友達と一緒に行動することが多い。

また、入賞者には進級の権利が与えられる為、年齢で揃えることによるレベル差が生まれない様に配慮し、このようなドロー(対戦表)の作成方法を行っております。

●天候のややこしい時は早めにツイッターにあげてほしい。

A.大会会場は在籍校と違い、遠方からお越しになる方々も多いため、大会開始2時間前に判断し、Twitterにてお知らせさせて頂いております。

天候が不安定な場合は申込者全員が参加出来る様に、なるべく当日に開催できるよう判断の時間を遅らせて頂く場合もあります。その場合には、大会開始2時間前にその旨をお知らせさせて頂きます。

●天理校は少し見づらいです。

A.申し訳ございません。

基本的にテニスコートの場合、防風対策の為にコート周りに木を植えたり、防風ネットを設置する様になっており、天理校の場合は、四方が木に囲まれた上に防風ネットの色が濃いいためコート外からは観戦しにくい環境になっています。

次回の開催までに、扉の開放など出来る限りの対応を施設と話し合ってみます。

●子どもの集中力がもたない為、半日での開催となりよかったと思います。

今後も半日での開催をお願いしたいです。

A.毎大会ごとに申込生徒数によって対戦数が異なります。

そのため申込数次第では半日を超える可能性もありますが、今回頂いたお声は記憶に留めておきます。

集中力を保てる時間が延びると親御様としても嬉しいですね。

●「なぜ U-1 グランプリに参加すべきなのか」の動機付けをしていただけるといいと思います。

A.仰る通り、生徒一人ひとり出場への動機となるものは異なります。継続的にコーチからの動機付けを行いますが、お子様の一番の理解者であるご両親の考えも子供たちにとっては、一つの動機付けになります。

もし、まだお話ししておられないようでしたら、ぜひ伝えてあげてみてください。

また、コーチを経由して伝えたいことなどありましたら、担当コーチへお伝えください。

●子ども達のセルフジャッジはまだまだ曖昧なので、サポートしていただいている皆さんにしっかりと見ていただき、ジャッジして頂きたいです。

A.動体視力と呼ばれるものは、6歳から20歳くらいの間で成長してくため、まだ成長段階である小中学生の頃は、仰るようにセルフジャッジが曖昧となります。

練習を重ねるにつれて成長していきますが、サポートする生徒も同じく成長段階にありますので、大会参加者だけでなくサポートメンバーと一緒に成長出来る様に、「よく見てジャッジすること」を再度伝えた上で、次回の開催へ臨ませて頂きます。

●何回か参加しましたが、試合観戦で不愉快になったことがある為、今は参加しなくなりました。
大人でも起こりえることですが、あまりにも酷いセルフジャッジに唖然としました。
自分に有利なジャッジをしているしか思えず、セルフジャッジに関して、どのような指導をされているのか疑問を感じます。

A.不愉快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ありません。お子様の様子はいかがでしょう？

スポーツマンシップを学ぶためにセルフジャッジ方式を採用しておりますが、もし不正を行っていたとすれば、その場で訂正してあげられなかったことで、その子の成長の機会を逃してしまったことは我々が改善すべき点です。

また、動体視力と呼ばれるものは、6歳から20歳くらいの間で成長してくため、現在は成長途中にあります。

そのため、子供たちは自分に有利なジャッジを行ったのではなく、自分が見えたままのジャッジを行った可能性もありますが、どちらにせよ、セルフジャッジの方法だけでなく、「なぜセルフジャッジなのか？」を今一度伝えていきます。ご指摘ありがとうございました。

■U-1 参加にあたり不安に感じること : 野村コーチ

●ルールを分かっていない。

A.通常レッスンでもルールの指導はしていますが、不安な方は月例ゲーム練習会、1Day キャンプなどのイベントをお勧めします。大会当日はアカデミー生たちが各コートに入り、困ったときにサポートをしてくれるので安心してください。また、コーチたちも会場にいるので保護者の方もわからないことはお尋ねください。

●どれくらいできるようになれば試合に出られるのかという判断がテニス未経験の親では分からない

A.「これが出来たら出場」という明確な技術はありませんが、3ヶ月以上通っている子どもには出場をお勧めしています。月例ゲーム練習会などイベントにもご参加いただければ、大会までに必要な技術や目標をコーチから伝えさせていただきます。また、保護者向けに「大人テニスレッスン」「大人サークル」も開催していますので、是非ご参加ください。

●本人に参加をしたい意思がない

A.試合に勝つことだけが目標ではなく、普段のレッスンで取り組んでいることを発揮する場だにご理解ください。普段の練習が本番で出すことが出来ればお子様は「うまくできたから、もっとやりたい」と感じると思います。それが小さな成功体験となり、子どもの成長に繋がります。

また、お子様に合ったアドバイスをさせていただきますので、お気軽に各コーチにご相談ください。

●実力がない

A.実力がなくても、コーチや自身で決めた目標を達成することに意味があります。

例え負けてしまっても、今の自分のレベルを知ることができ、次回の大会に向けての目標をコーチと共に設定したり、自分で何が出来れば勝てるようになるのかを考える力も養われるはずです。実力の有無よりも、出来ていたことを日々褒めてあげてください。

●ラリーも続かない状態で、本人も自信なく参加し、気持ちが折れてしまったり、嫌にならないかと不安

A.試合終了後に担当コーチがしっかりとフォローさせていただきます。

その試合で出来たことを伝えてあげて次の試合での目標を設定します。ラリーが出来なくても「大きな声でカウントを言う」や「ボールをよく見る」など、簡単なことを目標にして出来たら保護者の方が精一杯褒めてあげましょう。

●「とりあえずでてみよう！」といのではなく、ある程度のレベルに達し、コーチからみて「大丈夫」と思われたときに声をかけていただきたい。

A.仰る通りだと思います。出場することでお子様にどんなメリットがあるのか？出場して何を目標にプレーすればいいのか？というのをコーチとよく話したうえで出場を促すのが重要だと思います。ご指摘ありがとうございます。

レベルに不安が残るのであれば、月例ゲーム大会やDayキャンプなどのイベントにも参加することをお勧めします。

●流れが分からないため不安

A.大会に出場された方はまず要項で会場、時間をご確認のうえご来場ください。

受付でエントリー終了後、出場者全員で大会の説明が始まります。その後は試合を開始していくのですが、試合の進め方に関してはレッスンの際に指導させていただいております。

会場にはサポートメンバーや各コーチもいますのでご安心ください。

■U-1に「参加する予定はない」：梅澤コーチ

●送迎の問題と子どものレベル的なもの

A.以前にも送迎の問題へのお声があり、ご家族の方々にもU-1グランプリを楽しんでいただきたく、現在は少しでも早くとお知らせをしてお知らせをしてお知らせをしてお知らせをさせていただきます。

お子様のレベル的なもので不安な部分がありましたら、コーチにお声を掛けてください。

その際に技術的な部分で不安がある場合は、練習回数の増加、上達のコツ、自宅で出来ることなど。また試合経験が無いやルールが分からないといった試合に関して不安な場合は、月例ゲーム練習会や1day キャンプなど、試合練習ができるイベントなどをご案内させていただき、お子様に合わせた内容を担当コーチからお伝えいたします。

●まだ試合をするのは早いと思う

A.ユニークスタイルに入会した子がU-1グランプリに出場する時期は入会から約3ヶ月が多いです。

僕たちの指導の目的は子供たちの成長です。

そのためにU-1グランプリ出場というゴール設定を行い、U-1グランプリでプレーをするためにルールを覚える、サーブを打てるようになるなどの目標を持って練習することが成長へと繋がると考えています。

テニスを習うだけでなく、テニスを通じて成長してほしいと思っていますので、出場に対して不安や心配がある方は、コーチにご相談ください。